

使い方 ガイド 作業者編

目次

1 はじめに

CAPSULE-WARE について

KeepNDA について

2 ステッカーを発行しましょう

ステッカーについて

発行方法

ステッカーの作り直しについて

3 CapsuleDesktop で作業しましょう

CapsuleDesktop を起動

カプセルスペースにファイルを追加

カプセルスペースにファイルを作成

カプセルスペースのファイルを開く、編集

4 カプセルファイルでのやりとり

カプセルファイルを作りましょう

カプセルファイルを開きましょう

5 モード切替とエクスプローラ等での操作

モード切替方法

エクスプローラ等からのカプセルファイル作成

1 はじめに

CAPSULE-WARE について

CAPSULE-WARE は、特許取得技術である JAMES エンジン^(※)を搭載しており、保護領域である「カプセルスペース」からの機密情報の漏えいを防ぎます。

KeepNDA について

KeepNDA は PC ベースの情報漏えい対策ソフトウェアです。

カプセルスペース内のデータは、ファイルの移動・複製による外部持ち出し、コピー＆ペーストおよび別名保存による持ち出し、編集操作や画面コピーによる持ち出しを禁止されます。印刷も禁止されます。また、カプセルスペースへのアクセスは信頼できるアプリケーション（**トラストアプリ**）のみ許可され、不正なアクセスを禁止します。カプセルスペースへアクセスしているときは「**カプセルモード**」となり、トラストアプリ以外のアプリケーションは起動できません。これに対し、カプセルスペースへアクセスしないときは「**ノーマルモード**」となり、カプセルスペース以外での通常作業が可能です。

機密情報を共有するメンバーである**カプセルメンバー**にデータを送るときは**カプセルファイル**で送り、情報共有時の外部流出を防ぎます。カプセルファイルは指定した相手先のカプセルスペースでのみ開封でき、また、期限付きで情報は削除されます。カプセルメンバーの登録は、相手先から PC 情報を登録した**ステッカーファイル**を発行してもらい行うことができます。

※JAMES エンジン：株式会社クリエイターズ・ヘッドがオリジナルに考案した場所認証セキュリティ技術です。機密情報を管理する領域（カプセルスペース）と情報を受け渡す領域をあらかじめ定義することで、持ち出しのできない作業環境と受け渡し先でしか開封できない情報（カプセルファイル）への自動変換を実現します。【特許第 5412091 号取得】

2 ステッカーを発行しましょう

ステッカーについて

相手先からカプセルスペース内のファイルを送ってもらうには、まずこちらの PC 情報を登録したステッカーファイルを発行して相手先に渡し、カプセルメンバーとして登録してもらう必要があります。

※ステッカーファイル発行は管理者権限がなくても行うことができます。

※カプセルメンバー登録は管理者権限でのみ行うことができます。

発行方法

- ① スタートメニューから「KeepNDA」 - 「CapsuleSticker」を起動します。
- ② ステッカー情報を入力し、「ファイル」メニューから「発行」を選択します。
- ③ ステッカーファイルの出力先を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- ④ できたステッカーファイルをメール等に添付して、相手先に渡してください。

ステッカーファイルは拡張子が「sticker」のものです。

ステッカーファイルの作り直しについて

「担当者が変わったので、前のステッカーを使えなくしたい」、「不具合が起きた」等の場合に、ステッカーを新しく作り直すことができます。

※ステッカーを作り直すと、これまでのステッカーを用いて作られたカプセルファイルは復元できなくなります。今後もやりとりのある相手先には新しいステッカーファイルを渡し、カプセルメンバー設定を変更してもらうようにしてください。

- ① スタートメニューから「KeepNDA」 - 「CapsuleSticker」を起動します。
- ② ステッカー情報を入力し、「ファイル」メニューから「新規作成」を選択します。
- ③ 画面の指示に従い、ステッカーファイルを作り直してください。
- ④ できたステッカーファイルをメール等に添付して、相手先に渡してください。

3 CapsuleDesktop で作業しましょう

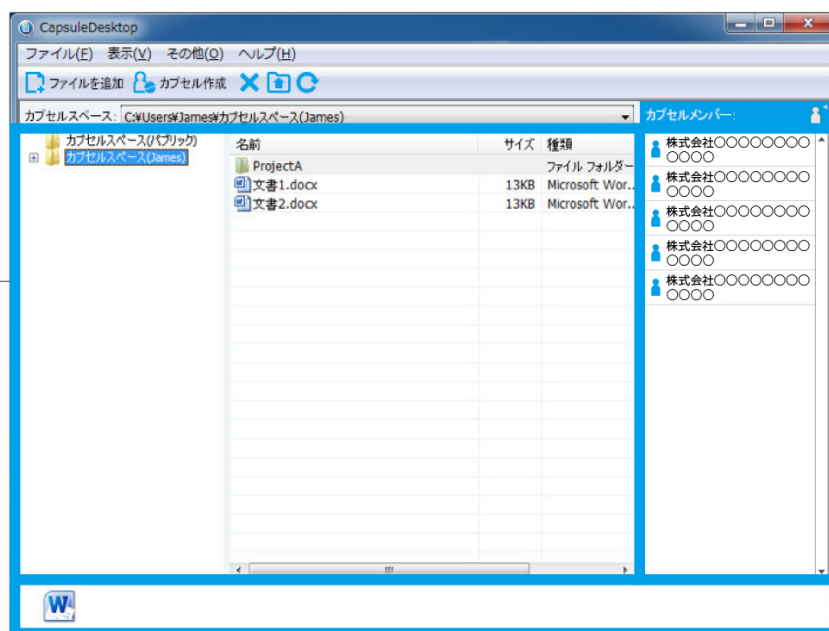
CapsuleDesktop でカプセルスペース内のファイルにアクセスすることができます。

CapsuleDesktop を起動

デスクトップアイコン、もしくはスタートメニューから「KeepNDA」 - 「CapsuleDesktop」を起動します。

「カプセルスペース」

エクスプローラやデスクトップからファイルドラッグ&ドロップしてカプセルスペースに入れることができます。

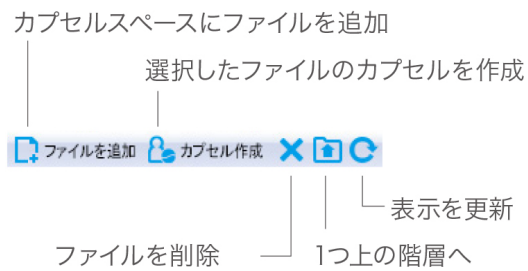


「トラストアプリ」

カプセルスペース内で使用するアプリケーションを起動します。

「カプセルメンバー」

カプセルスペースからファイルをドラッグ&ドロップしてカプセルファイルを作成し、特定の相手先に持ち出すことができます。



カプセルスペースにファイルを追加

- ① ファイルを追加するカプセルスペースを選択します。
- ② [ファイルを追加] ボタンをクリックします。
- ③ 追加したいファイルを選択し [開く] ボタンをクリックします。

※カプセルスペースにファイルを追加した場合、元となるファイルは残り、カプセルスペースにもう 1 つファイルが複製されます。元となるファイルの取り扱いには注意してください。

※エクスプローラ等からファイルをドラッグ&ドロップすることでも同様にファイルを追加することができます。

カプセルスペースにファイルを作成

- ① 画面下部アイコンからトラストアプリを起動します。
- ② ドキュメント等を作成し、保存先でカプセルスペースを選択します。

カプセルスペースのファイルを開く、編集

- ① カプセルスペースのファイルをダブルクリックします。

特定のトラストアプリで開きたい場合は、ファイルをトラストアプリアイコンにドラッグ&ドロップします。

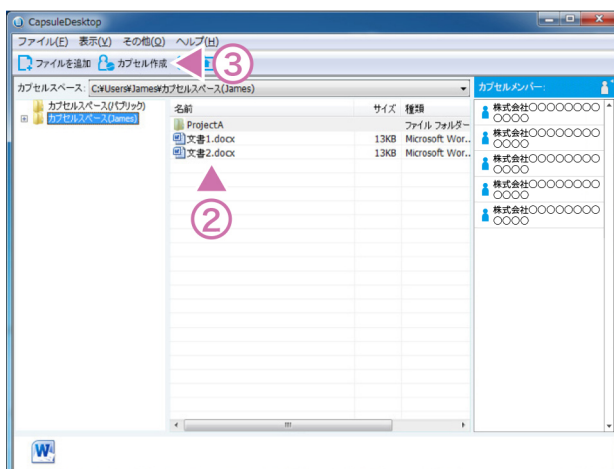
4 カプセルファイルでのやりとり

カプセルスペース内のファイルはカプセルファイルにして、相手先であるカプセルメンバーに渡すことができます。

相手先はカプセルメンバーとして事前に登録されている必要があります。登録されていない場合は、相手先からステッカーファイルをもらい、管理者に登録してもらうようにしてください。

カプセルファイルを作しましょう

- ① デスクトップアイコン、もしくはスタートメニューから「KeepNDA」 - 「CapsuleDesktop」を起動します。
- ② 送りたいファイルを選択します。
- ③ [カプセル作成] ボタンをクリックします。



- ④ カプセル作成ダイアログが表示されます。

カプセルメンバーを選択します。送るカプセルファイルの期限を変更する場合は[期限変更] ボタンをクリックして期限を設定します。

- ⑤ カプセルメンバーが選択された状態で [OK] をクリックします。

カプセルファイルが作成されます。このファイルを相手先に受け渡してください。

※CapsuleDesktop 画面上でファイルをカプセルメンバーにドラッグ&ドロップすることでも同様にカプセルファイル作成を行うことができます。

カプセルファイルを開きましょう

相手先から送られてきたカプセルファイルを開きます。

- ① 相手先から送られてきたカプセルファイルをダブルクリックし「CapsuleOpener」を開きます^(※)。
- ② 復元先としてカプセルスペース（期限付き）が選択された状態で、[復元] ボタンをクリックします。

※スタートメニューから「KeepNDA」-「CapsuleOpener」を起動し、カプセルファイルを CapsuleOpener 画面内にドラッグ&ドロップすることもできます。

5 モード切替とエクスプローラ等での操作

KeepNDA では、CapsuleDesktop を起動すると自動的にカプセルモードとなり、カプセルスペース内のファイルにアクセスできます。

CapsuleDesktop を起動しなくても、モード切替を行うことで、カプセルスペース内のファイルにエクスプローラ等からアクセスすることが可能となります。また、カプセルスペースでの作業が終わったらノーマルモードに切り替えて通常作業を行うことができます。

モード切替方法

- ① タスクトレイアイコン  を右クリックします。
- ② 「ノーマルモード」「カプセルモード」から、利用するモードを選択します。
- ③ エクスプローラ等で作業を行います。

エクスプローラ等からのカプセルファイル作成

- ① エクスプローラ等でカプセルスペースにあるファイルを右クリックし「送る」-「カプセル作成」を選択します。
- ② カプセルファイルを渡すカプセルメンバーを選択し、[カプセル作成] ボタンをクリックします。

KeepNDA 使い方ガイド 作業者編

2015 年 7 月 15 日 第 1 版

カプセルウェア株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-6-10 MO ビル

TEL : 03-3518-9375 FAX : 03-3518-9486

E-mail : sales@capsule-ware.com

<http://www.capsule-ware.com>

© Copyright 2014, CAPSULE-WARE